



2026年2月13日

各位

会社名 インフォメティクス株式会社
代表者名 代表取締役社長 只野 太郎
(コード番号: 281A 東証グロース市場)
問合せ先 取締役 CFO 横溝 大介
050-8882-9931 (IR 問い合わせ先番号)

2025年12月期通期連結業績概要等に関するお知らせ

当社は、2025年11月13日に公表いたしました「通期連結業績予想の修正及び役員報酬の減額に関するお知らせ」(以下、「前回発表」)に記載の業績予想に対し、本日公表いたしました「2025年12月期決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載のとおり、売上高及び各利益項目はいずれも当該予想を下表に記載のとおり上回って着地いたしましたので、お知らせいたします。なお、当該差異は開示基準に達しないため、業績予想の修正開示は行っておりません。

業績の詳細につきましては、本日公表いたしました「2025年12月期決算短信〔日本基準〕(連結)」をご参照ください。

1. 2025年12月期の連結業績数値(2025年1月1日~2025年12月31日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 親会社株主に 帰属する 当期純利益
前回(2025年11月13日) 発表予想(A)	百万円 518	百万円 △672	百万円 △760	百万円 △763	円 銭 △156.61
実績値(B)	530	△628	△717	△721	△147.95
増減額(B-A)	11	43	42	42	—
増減率(%)	2.3	—	—	—	—
(参考)前期連結実績 (2024年12月期)	982	49	55	56	—

2. 業績概要

前回発表以降、電力センサー向けオプション品の追加出荷に加え、3月決算企業からの年度末に向けた受託開発案件の積み上がりにより、売上高は増加いたしました。

利益面では、開発・運営の効率化による原価削減で売上総利益が増加したほか、販管費の運用見直し・効率化を進めたことにより、営業利益及び経常利益ともに前回発表時から改善いたしました。

なお、デマンドレスポンス(DR)支援サービスにつきましては、成果報酬型契約導入により、受注済契約数が前年同期比約2倍に増加し成果は既に出ておりますが、報酬金額確定が2026年12月期後半のため、売上・利益への本格貢献は2026年12月期後半となります。

3. 役員報酬抑制措置の継続と定期増額(昇給)の実施見合わせについて

前回発表に記載のとおり、経営責任を明確化する観点から、代表取締役社長及び取締役 CFO を対象

に役員報酬の減額を実施しております。

当該減額措置は、資金繰りの安定確保のため、当面の間継続いたします。

また、資金繰りの安定確保の観点から、2026年4月より社外取締役及び社外監査役の役員報酬を一律5%減額し、当面の間継続する予定です。

なお、当面の間、役員報酬の定期改定等に伴う定期増額（昇給）につきましては実施を見合わせます。

対象役員	抑制措置の内容	対象期間
代表取締役社長	月額報酬の10%を減額 定期増額（昇給）の実施 見合わせ	当面の間継続
取締役 CFO	月額報酬の5%を減額 定期増額（昇給）の実施 見合わせ	当面の間継続
社外取締役 社外監査役	月額報酬の5%を減額 定期増額（昇給）の実施 見合わせ	2026年4月度報酬から、当面の間継続

4. 借入金の返済及び資金の借入の実行について

2026年2月6日に公表いたしました「借入金の返済及び資金の借入に関するお知らせ」に記載のとおり、当社は、当社の財務状況、資金需要の状況及び今後の財務運営方針を総合的に勘案したうえで金融機関との協議を行い、2026年2月13日付でコミットメントライン契約による借入金の期日前返済を実施し、新たな当座貸越契約を締結して、借入を実施いたしました。

この他、第三者割当による新株予約権（MS ワラント）の発行等を通じて、事業運営に必要な資金を確保しております。

以上

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。